

# 大阪社会労働運動史講座

大阪を中心とした経済・産業・技術・労働・社会福祉・労働運動・社会運動について歴史解説、現状の分析、課題の抽出を行い、講義・対談・シンポジウムなどの形式で連続講座を開催します。

## 第 1 回

# 戦間期大阪市電の労使関係

本講座では戦間期における大阪市電の経営、労使関係、労働運動について考えてみたい。1920年代には東京市電とともに大阪市電は産業別労働組合主義を標榜する労働運動の大きな舞台となるが、経営環境が厳しさを増すなかで大阪市当局と労働組合の関係も変化していく。路面電車という公営交通における労使関係の変化は労働運動だけでなく、戦争へと向かう日本社会のあり方にも大きな影響を与えた。

## 講師：沢井 実 氏

大阪大学名誉教授、住友史料館館長

『大阪社会労働運動史』第10巻 編集委員共同代表

近著 『近代大阪の企業者群像—機械工業を中心に』2025、大阪大学出版会

『戦後日本の形成と東アジア—「入亜」の経済・経営史』2025、名古屋出版会

鉄道関係『日本鉄道車輛工業史』1998、日本経済評論社

『日本帝国圏鉄道史 技術導入から東アジアへ』2023、名古屋出版会

『鉄道百五十年史』第2巻、2025、公益財団法人交通協力会（編集委員、執筆）

その他著作多数

日時：2025年12月13日（土）

13時30分（開場13時）～16時30分

※間にエル・ライブラリー館長が関連所蔵資料を紹介します

場所：エル・おおさか 本館5階研修室2

参加費：無料

定員：会場40名（オンライン配信あり）

オンライン参加の方はお問い合わせフォームからお申込みください

（右のQRコードをご利用ください）

PCの方は当館HPへ <https://shaunkyo.jp/contact/>



お問い合わせ

エル・ライブラリー（大阪産業労働資料館）

540-0031

大阪市中央区北浜東3-14 エル・おおさか4階

TEL06-6947-7722